


日中友好協会岡山支部第79回文化講座
 「やさしいニホン語」
 題字 平原田 親
 No. 538
 2008/4/5
 日中友好協会
 岡山支部
 〒730-8255
 岡山県岡山市東区3-8-30-514
 TEL:086-272-8010
 郵便振替口座
 01250-0-34835
<http://rizhong.jp/>
index.html

日中友好新聞
 発行所
 日本中国友好協会
 〒100-0055 東京都千代田区千代田
 電話03-3261-1111 発行日 毎月15日

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhong.web.infoseek.co.jp>
 メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp


日中岡山支部第79回文化講座 「やさしいニホン語」

日本語は世界でもやさしい言語

日中友好協会岡山支部は3月9日、東公民館で第79回文化講座「やさしいニホン語」(もう一度、日本語の基礎を考えてみませんか)を行いました。

講師は竹内和夫さん(岡山大学名誉教授、日中友好協会岡山支部理事長)です。

先生はまず、1字の違いで意味は全く違った文章になる例として、2月19日におきた海上自衛隊イージス護衛艦「あたご」が漁船に衝突した事件の各社新聞の見出しの違いを報告されました。

両者の間に入れる助詞、各社新聞は「を」を使っているが、護衛艦の1千分の1の漁船が平等であるはずがない、事実を表している「に」を使用しているのは赤旗1社のみ、その他は全て「を」、朝日が「天声人語」で「に」を使用していた。と簡潔に「ことば」の奥の深さを述べられました。(詳しくは3月25付け日中友好新聞「南船北馬」をお読みください。)

日本人の読み書き能力(リテラシー)について「ホン」か「ツポ」かについて、多数の資料をもとに話されました。

日本人は、正常な社会生活を営むのに、どうしても必要な程度の文字言語を理解し、使用する能力を持ち合わせているかどうかについて、世界でも高い位置にあ



『やさしいニホン語』先生に質問

ると思われているが、しかし、100年程前まで、明治時代には

10%以下であったこと。
 NHKのアナウンサーは「ツポ」を使用することが多いが、辞書や公式な読み方を含めて、「ホン」は72%、「ツポ」はわずか28%であること、「日本」の読み方について、両方の読み方が認められていることや、どういう使われ方をしているのか、例を挙げて詳しく話して下さるなど、普段なんとなく思っていたことを、科学的な裏づけを元に再度正確に認識することができました。

金田一春彦著の『日本語』岩波新書(旧版)には、冒頭に「日本語は世界でもっともむずかしいことばである。」と書いてあります。

竹内先生は、文化講座のタイトルにもあるように、日本語は世界でもやさしい言語であり、同じような文型を使っている言語は世界でも多い。(48%)、英語のような文型は38%である、と資料

「新支援法」について 岡山市当局との話し合い

3月17日(月)岡山市役所において、中国帰国者のための「新支援法」に関して、日本語教室岡山の会としての話し合いを行った。

市役所からは福祉支援課の課長外2名、日本語教室からは連絡協議会岩間会長、井上岡山教室代表、小林事務局長が出席した。

これは「新支援法」による具体的施策が各自自治体によって行われる

を元に話されました。結局言語に優位性はない。人類は平等であることを、言語の面から話されました。

中国語、ハワイ語、英語、ロシア語、等、いくつもの国の言葉を自由自在に使われながら説明をされました。

言語について、古い観念を捨て去って、人類平等の観点で捉える必要のあることを学んだ文化講座でした。

稲葉記



岡山市当局と話し合い

1. 岡山市内の支援対象世帯数について

○ 38世帯である。長岡、高島団地が最も多く、四御神、御津、万倍、兼基、浅川等に在住している。

2. 支援指導員の確保について

○ 市としては、従前の自立相談員であった人たちに了解をとって7名を委嘱する予定であるとのことであった。ただ法の趣旨から

岡山県庁から 机と椅子を頂きました

三月二十六日午前中、足の長い机十脚と椅子三十脚を、県庁保健福祉課支援班の佐藤さんなどの努力により頂くことができました。昨年から日本語教室岡山の会(代表 井上進夫)が、要望していたことが実現しました。

早速、その日の午後長岡日本語教室で使用しました。
 受講者、講師とも高齢化が進み、座つての勉強が苦痛になりかけていただけに、助かりました。
 (小林)



長岡日本語教室

の約束が出来た。

以上が会の内容であるが、新支援法がどのように運用されるかは暗中模索の部分が多く有る感じであった。特に国から100%の予算を受けて各自自治体が行う委託事業であるという点に、自治体の自主性がどこまで認められるのか我々も常に点検していく必要があると思う。

(井上進夫)

私と日中

最初の出会いは中国旅行

真田紀子

私が日中岡山と関わるようになった最初は、関西高校で中国語を教

えておられた桑山哲郎先生に中国旅行をお誘いいただいたところから

です。私の兄がその当時、関西高校で物理を教えていましたので、兄から中国旅行の話聞き、ぜひ参加したいと申し込みました。

1979年3月6日から19日までの14日間の旅でした。

とても刺激的な出来事が多く、今でも折りに触れて思い出します。

その後、大学を卒業し仕事を始めるなど毎日の生活に精一杯で、日中

岡山との接点もありませんでした。それが一変するのが、また中国旅行なのです。

1996年7月26日から中国新疆ウイグル自治区からチベット高原のカイラスの旅に友人と出かけることになりました。その9日目、標高5000メートルの峠で意識不明の状態になり、その後救出されたいきつ

は、新聞の連載「カイラスの遠い思い出」ですでお伝えしたとおりです。

その翌年(1997年)にウルムチの人々にお礼を言うために、中国へ行くことと思っていましたので、何とか中

国語でお礼を言いたいと考え、桑山先生の中国語講座へ入門しました。

しかし、そのクラスは中級レベルの人々でしたので、私にはとてもついていけません。ピンインすらわからないレベルですから、どうすればいいでしょうかと桑山先生に相談したところ、ちょうど日中岡山の中国語講座が始まったばかりだから、そこへ行けばいいのではと紹介していただきました。それが、竹内先生が教えていらした講義だったのです。

そこで出来ない生徒として勉強しましたが、仕事の都合で今はまったく中国語とは無沙汰しております。また、その後1998年、チベット旅行でお世話になったガイドの李新華の日本留学のとき、桑山先生にとても親身にお世話いただき何とか岡山への留学を受け入れることができました。彼は今もウルムチでガイドとして活躍しています。岡山からも多く

の人が彼のガイドで新疆ウイグル自治区を旅しています。

こうして中国との思いもかけない交流をすることになり、日中岡山とのつながりも深くなりました。

理事を引き受けた年、1998年8月に桑山先生が上海へ仕事の場を移すことを選択され、新聞作りという大任の一翼を担うことになったわけです。

数えてみますともう10年も日中岡山の理事を務めているわけですが、できることといえば、新聞を作るための原稿を入力する事、理事会に出席する事、総会に出席する事、会費を納める事、空いているときに新聞発送を手伝う事ぐらいです。

今後このペースでなら何とか理事を続けていけそうです。ということとでもよろしく願います。



はるかちゃんが書いた宣伝ポスター



竹内理事長から修了証書を受け取るはるかちゃん

昨年10月から太極拳に参加している孫の「はるか」です。このたび修了証書をもらいました。たのしいことだけ大好きです。毎週楽しみにしています。 青木 由

太極拳 一日無料講習会

とき:4月9日(水)午後6時~8時
 会場:さんかく岡山(会議室)
 所在地:岡山市表町三丁目14-1-201号
 アークスクエア表町2階
 服装:体操着等の動きやすいもの・運動靴
 主催:日本中国友好協会岡山支部
 お問い合わせ:電話(086)942-7508(岡田)
 090-3633-5714(青木)

訃報
 神吉秀哉さん(75歳)
 岡山支部創立以来、会計監査として尽力されてこられました。3月27日多発性骨髄腫のため逝去されました。
 29日午後の葬儀には日中友好協会岡山支部の竹内理事長が代表で参列し、ご冥福を祈りました。

2008 「憲法フォーラム」
いんおかやま (予定)
 5月17~18日(土・日)
 ・天神山文化プラザ(岡山市天神町)
 (出演予定)
 笠木透と雑花塾、中川五郎、よしだよしこ、趙博、赤木一孝
 ローズセラヴィー・セリヌ、EGリビング、ししゃも&たつや
 内藤繁子、吉田 恵、OZAKI UNIT ほか

本の紹介『**岡山の記憶**』 第10号・2008年
 編集:『岡山の記憶』編集フォーラム
 発行:岡山・15年戦争資料センター
 頒布価格:1000円(送料 120円)
 ご注文は、真田、小林理事までご連絡ください。
 内容 特集1:亀島山地下工場はいま
 特集2:中国残留孤児問題

短信

☆2008年 平和とくらし展
 4月13日(日)10時~16時
 会場 コープ倉敷北(倉敷市宮前)
 主催 コープクラブ 平和とくらし

☆岡山市支援・相談員等委嘱式
 4月3日(木)午前10時~11時
 岡山市保健福祉会館9階

* 日本語教室岡山の会の紹介で
 委嘱される通訳の南蓮さんが
 参加します。

☆岡山県訴訟原告団の総会
 4月12日(土)13時~
 会場 長岡集会所
 新支援法の学習及び弁護士費用の支払いについて。

☆中国 残留日本人孤児問題の資料と写真展
 * 搬入と搬出のお手伝いをお願い致します

搬入 4月9日(水)8時30~10時
 搬出 4月11日(金)16時~17時
 集合 岡山市役所一階ロビー

日中友好協会岡山支部
2008年度総会
 6月15日(日)10時~
場所医療生協 ユムコム
 日程が、前回お知らせした日と変更になっています。是非ご参加ください。

次回の新聞発送作業は
 4月11日(金)午後1時半~
 民主会館2階で行います。
 前回お手伝いくださった方です。

小林 和
 竹内 袈